



騰々舎便り

騰々舎
2023・浴衣コレクション



社会福祉法人 任運社 障がい者支援施設 謄々舎

〒879-6601 大分県豊後大野市緒方町馬場796-1 TEL0974-42-3578（事務室）
FAX0974-42-4187

TEL0974-42-3579（寮母室） ※土日祝日はこちらにおかけ下さい。

《E-mail》 toutosha@gold.ocn.ne.jp

《ホームページ》 <http://ninun.or.jp/> ※任運社内では介護職を『寮母』と呼びます

編集・印刷・発行 謄々舎広報研修委員会

自治会通信

【自治会・相談員会議】

令和5年8月23日(水)開催



が、その他も節電協力お願いします。
・朝晩、涼しくなってきます。体調を崩さない
ようにしましょう。（羽田野俊則氏）
・自治会役員は役員としての自覚を持ちましょ
う。まとまる話もまとまりません。（甲斐氏）

(工藤サビ管)

◆行事について

《納涼会》8月7日(月)実施。

昼食は焼き肉、午後はスイカ割り

・焼き肉の肉が硬かつたです。（※今回

質より量を優先にしました）

・スイカ割り、楽しかつたです。

・スイカが甘くておいしかつたです。

《盆供養》8月16日(水)、感染防止対策の為、

今年も施設毎の開催。盆踊りは21日(月)午後

に実施。

・内容の変更を前もつて実行委員の職員が伝

えてくれたのが良かつたです。

・21日は盆踊りだけでしたが楽しかつたです。

・甚平や浴衣を着ることができ、嬉しかつ

たです。

《敬老会》9月18日(月)午後、開催予定。

利用者の実行委員は工藤里美氏です。

◆役員より

・朝の館内放送（一日の行事予定、誕生者の紹介）がある時とない時があります。誕生者がいる日は「おめでとう」と声かけしたいので、忘れずに放送して下さい。（井出上氏）

屋に居ない時は消した方がいいのですか？部屋に居ない時は消した方がいいのですか？（竹内氏）

↓電源を入れた時や暖かい部屋を冷やす時が一番電気を消費するので、基本は27℃位で付けてたままが節電になります。エアコンもそうです

・職員やその家族の感染が法人全体で複数報告されています。今までよりも身近にコロナウイルスを感じます。お祭りや外出買い物が予定されていますが、もう少し先の話なので様子をみます。

・エネルギー代が高騰しています。節電の協力をお願いします。

9月の誕生者



是石浩之さん (78歳)



田中明光さん (67歳)

外出好きな是石さん。
早くコロナが収束するのを願っています。

残暑が落ち着いたら、
戸外散歩を楽しんで
いただきます。

9月の行事予定

25日(月) 利用者・職員対話会

18日(月) 任運社敬老会
21日(木) 任運社福祉サービス
相談員会

迎え火・送り火

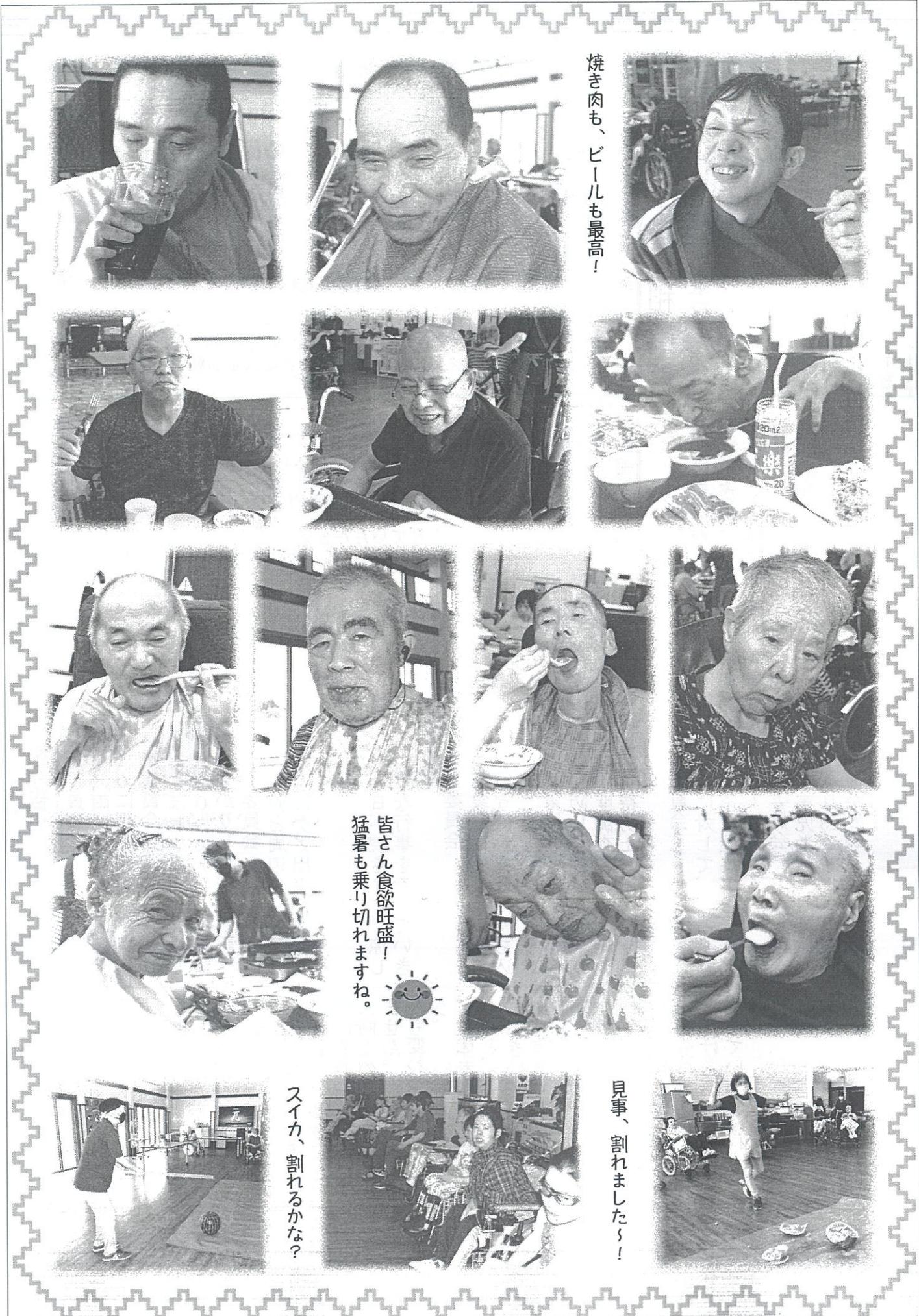
西側広場で8月13日に迎え火、15日に送り火を焚きました。やらゆらと上がる炎と煙を眺めながら、みんなで『おかげりなさい』『いってらっしゃい』と声をかけました。



第426号

騰々舎便り

令和5年9月



第426号

騰々舎便り

令和5年9月



任運社福祉サービス相談委員会

8月17日(木)に開催。①車椅子からの転落②録音機器の置き忘れ
③水を誤飲した④薬の飲みこぼし、以上4件が報告されました。
今後の対応としては、①装具の装着し忘れを防ぐ②録音機器は職員の首から下げる使用する③退室する際は、利用者や物品の状況を監視で確認する④内服介助の際は確実に飲み込んだか確認してからその場を離れることを申し合わせました。
次回は9月21日(木)に開催されます。

(サービス管理責任者 工藤奈々)

新型コロナウイルス対策に伴う面会制限緩和について

現在、騰々舎では窓を開放しての面会を実施しております。しかし、5類に移行したものの新型コロナウイルスが全国的に増加傾向であることを考慮し、一定の条件の下実施しております。ご理解、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

面会について

面会者…ワクチン2回以接種された方

3名以内 (マスクの着用厳守)

玄関にて検温、問診表記入をお願いします。

※上記の条件に満たない場合は、窓越し面会とさせていただきます。

面会場所…旧騰々舎食堂前のテラス
(新舎屋へは入れません)



面会時間…面会時間は20分以内とします。

予約制とさせていただきます。

事前に電話にてご予約をお願い致します。

【平日】事務室 0974-42-3578

【土・日・祝日】寮母室 0974-42-3579

委員会報告

★防災対策委員会

・突発的な大雨に備え、樋の掃除などをこまめに行います。

★事故対策委員会

・薬の飲みこぼし事案が続きましたが、8月は0件でした。引き続

★喀痰・吸引委員会

・吸引器の整備と周辺の環境整備を行い、安全にケア出来るよう努めます。

★行事委員会

・残暑厳しい日が続きます。涼しくなるような行事を考えていきます。

★感染症対策委員会

・職員やその家族に感染者が出ていますが、どうにか施設に持ち込むことなく過ごせています。引き続き、防疫対策に努めます。

★拘束・虐待防止委員会

・利用者満足度調査の結果は職員へ周知し、虐待防止対策に役立てます。

★褥瘡対策委員会

・傷がある方に対しても、職員全員が現在の状況を把握出来るように記録を徹底していきます。

★広報・研修委員会

・九州身体障害児者施設研究大会(佐賀県・9月28(木)~29(金))に施設長、寮母2名が参加します。

1975年5月15日に任運社は開設され、後2年で50年となります。

騰々任運

開所当初の関係者は殆どなくなりましたが、創設の理念や方針はいまだ脈々と受け継がれています。しかし、50年近い年月が過ぎた今、介護用品、医療、介護スキルはより被介護者、介護者にとって快適なものに変わっています。しかし、人同士の関わりは50年前と変わりません。これが変われば理念も方針も変わっていくてしまうのでしょうか。

主体者は誰か、当事者の声を聞くこと。「私がしてほしい」とは、私は障害者権利条約のスローガンであるnothing about us without usの考え方そのものです。これを常に職員が考えてきて今に至っている、先輩たちが今に残してくれています。

自分の考え方を押し付けず、耳を傾けるお世話を。後を負う者を作つてきます。

(施設長 吉田 大)